

救急研修プログラム

I. 研修について

救急集中治療部では、ER 型救急および ICU について研修する。

ER 型救急では主に、救急科専門医の指導のもとに救急搬送患者の初期診療を主体的に行い、初期対応の知識や技術を習得し、適切な対応ができるように研修を行う。

ICU では、院内の急変時対応、重症化例、救急搬送された集中治療を要する症例(意識障害、冠動脈疾患、脳血管障害、敗血症、心肺停止など)に対して各診療科と連携して、チーム医療を実践している。そのチームの一員として、ICU での全身管理を研修して行く上で基本となる救急蘇生法、循環管理、呼吸管理を学ぶ。

II. 研修の到達目標

生命や機能的予後に関わる、緊急を要する病態や疾病、外傷に対して適切な対応をするために、

- 1) バイタルサインの把握ができる
- 2) 重症度および緊急度の把握ができる
- 3) ショックの診断と治療ができる
- 4) 二次救命処置(ACLS)ができ、一時救命処置(BLS)の指導ができる
- 5) 頻度の高い救急疾患の初期治療ができる
- 6) 透析等の人工補助治療法の理解、人工呼吸器の基礎を理解し、施行できる
- 7) 専門医への適切なコンサルテーションができる
- 8) 災害時の救急医療体制を理解し、自己の役割を把握できる

III. 診療科情報(医師数・学会認定医・専門医・指導医)

当院HP診療科ページをご参照ください

IV. 施設認定

当院HP病院概要ページをご参照ください

V. 臨床研修指導医講習修了者数

2 名

VI. 1 週間の研修例

	月	火	水	木	金
午前	救急外来での患者診療				
	ICU 内業務				
午後	救急外来での患者診療				
	ICU 内業務				
その他	午前 8 時 25 分救急外来に集合し業務開始、原則 17 時 00 分終了とする				

VII. 評価方法

「研修評価方法」参照